

■スペイン：140万軒の需要家が料金不払いで供給停止（2012年実績）

2013年11月26日付報道によると、2012年に電気料金の不払いにより電力供給を停止されたスペインの需要家軒数は、2006年実績の2倍以上に相当する140万軒にのぼった。そのうち家庭用需要家の8割に電力を供給するイベルドロラとエンデサが電力供給を停止した軒数はそれぞれ588,120軒と524,814軒であった。これらの不払い需要家は、料金を支払えば48時間以内に供給停止が解除される。不払い需要家の軒数が増加した原因として、同報道は26%と高い失業率を挙げており、同国の不景気により近年5年間で世帯平均収入が8.5%減ったのに対し、電気料金は60%上がったことを指摘している。